



北光だより

児童養護施設
北 光 学 園
〒099-0702
北海道紋別郡遠軽町
生田原伊吹46番地3

「令和6年度に向けて」

園長 堤茂樹

この冬は雪が例年になく少なかったため雪解けが早く、季節がどんどん春に向かって進んでいる感じがします。一方で、この冬は厳しい冬でもありました。昨年の12月に子どもと職員の3分の1が新型コロナウイルスに感染し、1月にも一つのホームの子どもと職員の2分の1が感染するという事態が発生しました。このまま感染拡大が続くのではないかと不安になりましたが、その後は感染も落ち着き、コロナ禍もようやく冬から春に向かっていくように思われます。

令和6年度は、昨年度以上にいろいろな行事や活動を復活させたいと考えています。卒園生の交流の場である友交会も、平成29年5月に第12回友交会を開催して以降開催できませんでした。今年こそ開催したいと考えています。9月7日、8日に生田原での開催を予定しておりますので、卒園生の皆様におかれましてはスケジュールを空けておいていただければ幸いです。

今春は3月に1名の園生が高校を卒業し就職しました。これから、楽しいことばかりでなく、辛いことや苦しいことがあると思いますが、逆境こそ人が鍛えられ成長する時と考え、必ず誰かに相談し知恵を借りて

学園目標
「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育てる。

逆境を乗り越えていって欲しいと思います。また、4月には3名の子どもたちが生田原小学校に入学しております。ピカピカの1年生です。この他にも、中学校に6名、高校に6名が入学し、新たなチャレンジを始めています。

さて、ここからは令和6年度の事業方針についてお知らせしたいと思います。

過日、園内で「児童虐待とは何か」というテーマで施設内虐待の防止に関するグループワークを行った際、職員から「児童虐待とは、子どもを一人の人間として大切に思わないこと、大切にしないこと」という考えが出されました。北光学園は、「子ども

もたちが大切にされていると思えるような施設」を目指していきます。子どもは「保護する対象」であると同時に、意志と人格を備えた「権利の主体者」としてリスpekトしなければなりません。その上で、子どもの意見を聞き、受け止め、尊重し、丁寧な支援をする必要があります。子どもが安全を実感し、安心して生活が出来る施設、楽しいと思えるような温かい雰囲気、施設の風土を作っていくかなければならないと考えています。

このような施設を作っていくために、令和6年度も「国の方針である小規模化、地域分散化、多機能化、高機能化の推進」「安心安全な生活の提供」「人材の確保と育成」を大きな柱(重点目標)として事業を展開していきます。

1 小規模化・地域分散化・多機能化・高機能化の推進

職員が増えた令和4年度に4ホー

ムを5ホームとし、そのうち2ホームを小規模グループケアにしました。職員増を図り「小規模化」「地域分散化」をさらに進めなければならぬところですが、職員の増員が図れないため令和6年度も現在のホーム体制で臨みます。施設の「多機能化」「高機能化」に関しては、本園と併設の子ども家庭支援センターオホーツクが連携して、地域支援と里親支援を引き続き進めます。

2 安心で安全な生活の提供

子どもたちにとって、本園が安全で安心して暮らせる生活の場とするために、次の取り組みをしっかりと行っていきます。

(1) 児童の権利擁護

子どもの権利養護と虐待等の権利侵害防止の取り組みを行い、子どもの権利を尊重した支援を行います。特に、令和6年度は、子どもの声に耳を傾け、子どもの最善の利益を優先して考えるよう努めます。

(2) 障害やトラウマを持つ子どもたちへの支援

本園では、知的障害、発達障害、愛着障害、被虐待等によるトラウマ等を有し、暴力や自傷行為など行動上の問題を抱える児童がいます。彼らに安全で安心できる生活を提供すること、心の傷を癒やし、生きる力を育てていきます。そのために、一人一人の特性と生活上の困難について理解を深め、適切かつ丁寧な支援を行っていきます。

(3) 退所児童に対する支援

退所児童が安全で安心できる生活を送れるように、高校を卒業し就職や進学した児童及び家庭復帰した児童のリービングケアとアフターケアを行います。直接的支援だけでなく、関係機関との連携によるネットワーク支援も行っています。

(4) 感染症対策

新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月8日から5類感

感染症に位置づけられることになりましたが、冒頭で述べたように園内で感染が拡がったことから、引き続き感染防止対策をしっかりと行っていきます。

(5) 防犯及び防災体制の強化

防犯に関しては、警察等の協力を得て防犯教育や訓練を実施したいと考えています。防災に関しては、地震や風水害、地滑り(きずなホーム)等の災害と火災を想定した施設整備、食品や物品の備蓄と避難訓練を行います。

3 人材の確保と育成

少子化の進行に伴い、職員の確保が難しくなっていることから、まずは職員が辞めないで働き続けられる職場、職員が働きやすい職場を作っていくことが大切であると考えています。そのために、自由に物を言える雰囲気作りや職員が協力し支え合う土壌作りを進めていきます。その上で、新たな職員を確保するために、

本園のPRを積極的に展開し、実習生に仕事のやりがいや本園の良さを知ってもらおう努力をします。職員には研修を積極的に受けてもらい、職員一人一人が成長できるように配慮します。

以上が令和6年度の事業方針です。今年度も、引き続き北光学園の子どもたちに温かいご理解とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

○三月六日に北光学園の卒園式が行われました。答辞の一部分を紹介したいと思います。

私は一歳の時、一つ上の姉と北光学園に入園しました。小さい子ばかりのちゅうりっぷホームで生活をしましたが、その時の記憶はありません。アルバムを見ると沢山の子どもたちと職員さんと過ごしたことがわ

かりました。一年間、北光学園で生活して、二年目はきずなホームに姉と一緒に移動して今日までの十六年間、きずなホームで育ち成長しました。

きずなホームでは色々な行事や沢山のことを学びました。挨拶、礼儀は当たり前、思いやりや気遣い、笑顔等「うるさい」と思うほど、毎日のように注意されました。今は社会人として大切なことと思えるようになります。行事も沢山あり、十六年間語りつくせませんが、キャンプ、スキーツアー、ホーム旅行、劇団四季の見学、リトルマーメイド、ライオンキング、キャッツ等迫力のある劇団を見たことが印象に残っています。

私は小さい頃から注意されたり指摘されるとすぐ態度に出してしまいます。そんな時、厳しく何度も叱られました。「将来接客業の仕事をしたい」と言った時、今のようない態度で

は、絶対無理と言われたこともあり
ました。私は本当に手の掛かる子ど
もだったと思います。高校二年の実
習の時、自分の欠点を受け止めて、
直すよう努力しました。今は注意さ
れることも少なくなつて褒められる
ことが増えました。社会に出た時、
みんなに可愛がられ、信頼されるよ
うに嫌われながらも親心で厳しく叱
つてくれたこと、今では気づくこと
ができました。

これまで育てて下さった園長先生
を始め、職員の皆様、本当にお世話
になりました。ありがとうございます
でした。

卒園生代表 M・I

【新入生の抱負】

さんすうのけいさんをがんばり
たいです。

新小一 R・E

さんすうをがんばりたいです。

新小一 S・T

こくごのかんじをがんばりたいで
す。

新小一 K・S

小学校と比べて、勉強が難しくな
るので頑張りたいたいです。特に数
学の計算、図形が苦手なのでそこを
頑張りたいたいです。

新中一 K・S

国語の勉強と苦手な運動を頑張り
ます。

新中一 K・K

国語の漢字を頑張りたいたいです。

新中一 T・N

中学校で頑張りたいたことは数学で
す。難しくなるので、克服できるよ
うに頑張りたいたいです。

新中一 A・T

小学校の時より難しくなる数学を
頑張りたいたいです。

新中一 R・I

勉強を沢山頑張り、得意な教科を
増やしたいです。四月から塾もある
ので頑張りたいたいです。

新中一 R・T

勉強と部活の両立を頑張りたいた
です。毎日やるべきことを欠かさな
いで生活したいです。

新高一 R・I

木工科に入るの、怪我をしないように素早く作業が出来るようになりたいです。

新高一 R・T

自分の将来の夢を叶えるために、高校で色々な事を身に付けたいです。

新高一 N・H

自分が入る高校の作業や、寮での生活を頑張りたいです。

新高一 R・K

【新任職員挨拶】

「北光学園で勤めるにあたり」

保育士 藤本蓮

園芸科で色々なことを身に付け、力を存分に発揮したいです。

新高一 H・K

私は三月に大学を卒業し、この度、4月から北光学園の職員となりました。保育に関わる現場で働きたいという思いから様々な現場で実習を重ね、北光学園でも2週間に渡る実習を行わせて頂きました。

文武両道を達成できるように、日々の生活をしっかりと。部活に入るからには最後まで責任を持ってやり遂げ、部活に入ってからもしっかり生活していきたいです。

新高一 R・T

実習では、子どもたちが元気な様子と生活する姿や毎日笑顔で過ごす様子を見て、子どもたちの健やかな成長を守り続けたいという思いと同時に、自分自身も子どもたちと共に一歩ずつ成長していきたいという思いを抱きました。

また、職員の皆様による温かいご指導やしっかりと連携の取られた働き方を実感し、私も北光学園の一員となり子どもたちを支えていきたいと思うようになりました。

これからは社会の一員として活躍していく立場になります。子どもたちのお手本になれる存在であることを常に考え、社会人としてのマナーを忘れず、周りから信頼される人間になれるよう日々精進して参りたいと思います。まだまだ未熟で至らない点も多々あるかと思いますが、一日でも早く北光学園の一員になれるよう努力を忘れず一日一日を大切に過ごしていきます。

「ミスターゼロさんマジックショー」

高一 R・T

世界一下手なマジシャン、ミスタ

ーゼロさんの15周年記念のマジックショーに招待して頂き、旭川に行きました。これまでも何度も学園に来てくれて交流がありました。今回のマジックショーが一番すごいと思ったマジックは、人が箱に入り、身体の上と下が分裂するというマジックでした。どうしてなのか全くわからずただ驚くばかりでした。会場には何百人もお客さんがいて、ゼロさんには沢山のファンがいるんだ。と思いました。もちろん僕もゼロさんのファンです。

その後ゼロさんは学園にも来園してマジックを披露してくれました。その時にすごいと思ったショーは、ワインの瓶とワイングラスがどンドン増えていくマジックです。他にもゼロさんにマジックを教えてもらい、やってみようと思いました。旭川でもお会いした山内さん、上村さんも一緒に来園して下さり歌を披露してくれました。綺麗な歌声で感動しま

した。その後、「花は咲く」という歌をみんなで歌い、みんなの歌声が一つになり良かったと思います。ゼロさんはいつも大きなシュークリームを持って来てくれます。この日はゼロさん、山内さん、上村さんからのプレゼントでした。クリームがはみ出るほど入っていてみんな喜んで食べていました。山内さんの年齢が9歳と聞き、とても元気で若い人だと驚きました。苦勞されて、沢山勉強して起業したと聞きました。僕は丁度高校入学前だったので、その話を聞いてすごく励みになりました。ゼロさんは、前に僕が書いた手紙に将来なりたい職業を書いていたのを覚えていてくれて、エールを送ってくれました。最後に、また会うことを約束しました。とても元気をもらえた一時でした。これからも人との出合いを大切に、日々過ごしていきたいと思えます。

感謝申し上げます

(一月一日～三月三一日)

○ボランティア

- ・ 山本秀勝様 マジックショー
- ・ 山内和夫様・上村幸子様 歌披露

【寄附・寄贈等】

- 清水計子様(北見市)、ノルディックファーム様(生田原)、株式会社BAC KSTAGE様(東京都)、佐藤由美子様(生田原)、ギョーザの王将イオン北見店様(北見市)、(株)ながさわ様(美幌町)、株式会社みずほ様(埼玉県)、中平祥司様(北見市)、米内山仁様(遠軽町)、グランマChie様(長野県)、実祝プランニング十文字様(兵庫県)、北見洋菓子協会会長 苅谷祐一様(北見市)、谷津一彦様(遠軽町)、高橋豊恵様(遠軽町)、門司一徹様(東京都)、株式会社セブンイレブン・ジャパン様(札幌市)、田中理恵子様(訓子府町)、佐藤敬子様(豊富町)、岩本光弘様(熊本県)、松村香宜様(東京都)、

山本秀勝様、山内和夫様、上村幸子様(旭川市)、原田典朗様(生田原)、佐々木優衣様(生田原)、小田島護様(網走市)、長谷川育子様(常呂町)、カーブス様(北見市、網走市、中標津)、青木眞須美様(生田原)、近藤征一様、優子様(湧別町)、佐藤善一様、静子様(増毛町)、見張哲也様(紋別市)、吉田久子様(遠軽町)	二二日(日)	総合避難訓練	一四日(金)	(小)全校参観日
【一般寄付金】 横瀬兼二様(東京都)	一五日(水)	職員会議	一七日(月)	(中)前期中間テスト
【後援会費】 中澤義之様(後援会費)	一八日(土)	空瓶古紙回収	一九日(水)	職員会議
■行事予定	一九日(日)	空瓶古紙回収予備日	二五日(火)	(遠三)見学旅行
◇五月	二二日(水)	職員会議	二六日(水)	◇七月
一日(水) (紋)開校記念日	二三日(木)	(幼)親子遠足	二八日(金)	(小一～四)遠足
二日(木) (遠)振替休日	二五日(土)	(遠)高体連	二九日(土)	家庭・ふれあい通信日
五日(日) こどもの日の行事	二七日(月)	(遠)振替休日	◇七月	
七日(火) (中)開校記念日	(紋一)校内実習	(紋二)現場実習	三日(水)	(幼)参観日
八日(水) 職員会議・給食会議	◇六月	◇六月七日	四日(木)	(小五・六)修学旅行
	二九日(水)	職員会議	六日(土)	(紋二・三)まちなかそーらん
	一日(土)	(小中)生田原大運動会	八日(月)	(中)全校参観日
	三日(月)	(小中)振替休日	一〇日(水)	職員会議・給食会議
	五日(水)	職員会議・給食会議	一二日(金)	(小)開校記念日
	九日(日)	総合避難訓練	一三日(土)	(紋)体育祭
	一二日(水)	職員会議	一六日(火)	(遠)学校祭
			一七日(水)	北光学園創立記念日
				(遠)振替休日

子ども家庭支援センターオホーツク
 電話 0158-45-3211
 メール kodomo.ks.ohotsuku@wine
 plala.or.jp
 相談料無料。匿名でも結構です。

【基本理念】
 親の心で子どもの自立支援
 【ホームページ】
<http://www.hokkougakuen.jp>

一七日(水) 職員会議
 二〇日(土) 夜間想定避難訓練
 カーリング招待行事
 二四日(水) (遠)夏期休業
 二五日(木) (幼)夏期休業
 (紋)参観日
 二六日(金) (小中紋)夏期休業
 二七日(土) 家庭・ふれあい通信日
 二九日(月) 夏休みキャンプ
 三〇日

北光学園在園数

【定員】 四〇名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
20	0	7	8	3	2	男子
17	0	5	7	5	0	女子
37	0	12	15	8	2	合計

(四月一日現在)

地域小規模児童養護施設在園数

【定員】 六名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	0	0	男子
5	0	2	0	2	1	女子
5	0	2	0	2	1	合計

(四月一日現在)